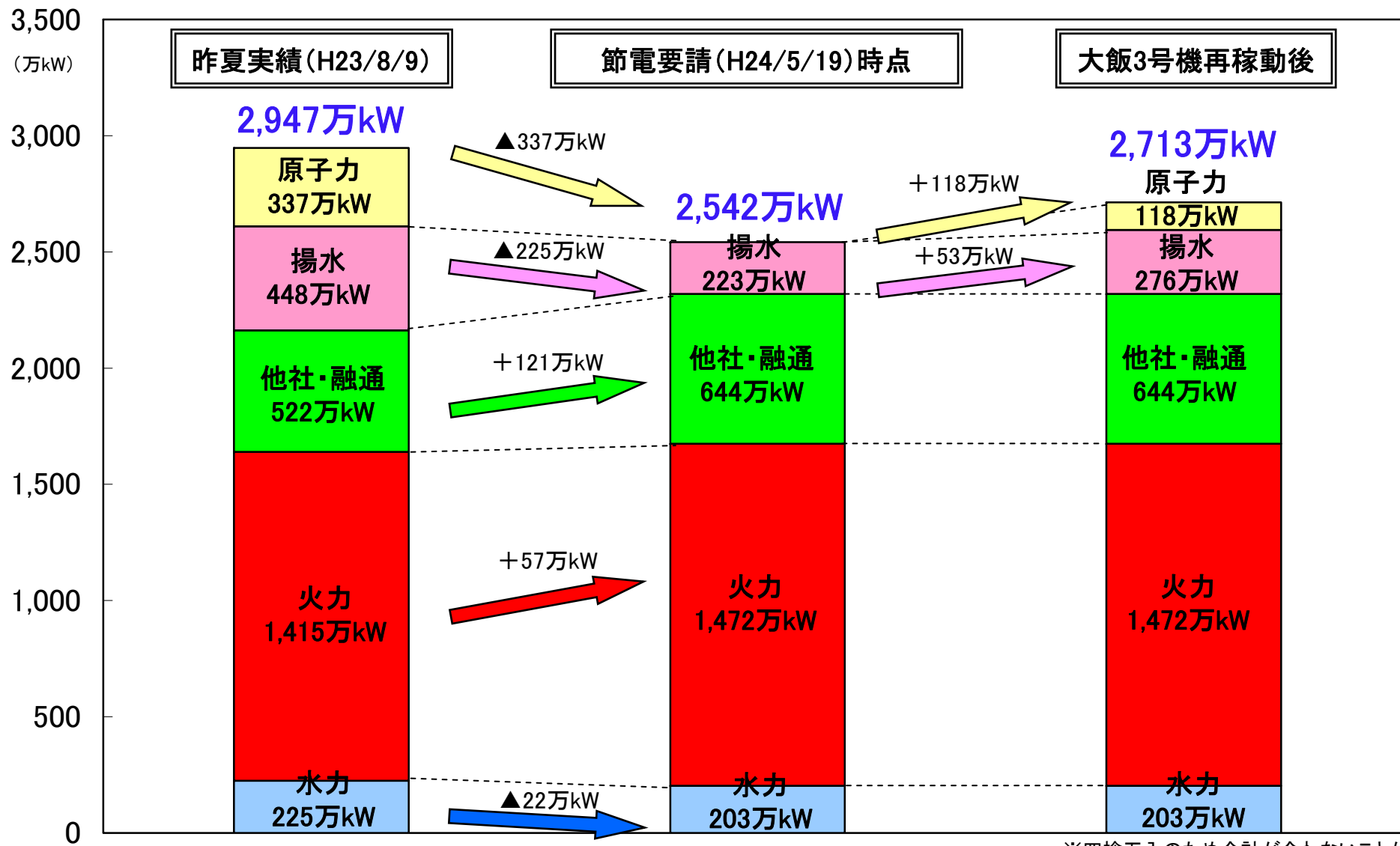


# 今夏の需給見通し

平成24年6月22日  
関西電力株式会社

# 供給力確保の状況(8月)

- 節電要請(H24/5/19)時点の供給力は、2,542万kWでした。
- 大飯3号機の再稼動により、原子力(118万kW)・揚水(53万kW)の供給力が増加するため、今夏の供給力は、171万kW増加し、2,713万kWとなる見通しです。



※四捨五入のため合計が合わないことがあります。

# 大飯発電所3号機の再稼動に伴う、揚水供給力の増加と需給ギャップの状況

- ①大飯3号機の再稼動に伴い、揚水を除いたベース供給力が増加します(+118万kW)。
- ②夜間を含めたベース供給力の増加に伴い、上池に汲み上げ可能な水量(揚水動力量)及び時間が増加し、揚水発電可能量が増加します(+268万kWh)。
- ③また、夜の汲み上げ時間が長くなり、昼間の揚水発電時間が減少します(約12時間 → 約11時間)。
- ④その結果、揚水発電可能供給力が276万kWまで増加します(+53万kW)。  
原子力(118万kW)と揚水(53万kW)による171万kWの供給力増加により、需給ギャップは改善し、  
▲445万kW(▲14.9%)から▲274万kW(▲9.2%)となります。

